



デフリンピックへの思いを語る  
(デフアスリート)

3月3日(日) 大阪市立阿倍野区民センターで第46回みみの日記念大会が開催されました。第1部、第2部に続いて開かれた第3部で2025東京デフリンピック開催を盛り上げる企画として、デフリンピックとデフアスリートの紹介を行いました。

まず、2005年オーストラリアのメルボルンで開催された第20回デフリンピックで、日本選手団総監督であった若き日の大竹浩司氏(現大聴協会長)のインタビュビデオの放送があり、会場にどよめきが起こりました。続いて、大阪聴力障害者協会スポーツ部部长千葉文恵さんを司会に、テニスの松下哲也氏(一般社団法人日本ろう者テニス協会強化統括部長)、ゴルフの岩崎善徳氏(第24回日本デフゴルフ選手権優勝、デフリンピック強化指定選手)が登場し、デフリンピックへの思い、



大竹 浩司会長

デフアスリートのスポーツ環境、これからの抱負などを語っていただきました。



第46回みみの日記念大会  
デフアスリートとトークショー

第20回冬季デフリンピック競技大会  
参加選手を激励

3月2日(土)から12日(火)まで開催された第20回冬季デフリンピック競技大会(トルコ・エルズルム)に、大阪から小野田瑛次選手(スノーボード、バンクドスラローム)と坂本大起選手(フットサル)2名が参加されました。大聴協では、激励のためにカンパを集め、2月24日(土)の大聴協理事会で坂本大起選手に、2月28日(水)の大阪デフスポーツ・サポーター委員会でも小野田瑛次選手にカンパを手渡し激励しました。



坂本大起選手

小野田瑛次選手



[全日本ろうあ連盟ホームページ]  
第20回冬季デフリンピック競技大会

「近畿はひとつ」近畿から盛り上げよう  
デフリンピック(3月3日現在)

近畿ろうあ連盟主催、公益社団法人大阪聴力障害者協会主管で3月20日(水・祝)に大阪市立鶴見区民センターで開催される「デフリンピックフェスティバルinおおさか」は元プロサッカー選手の北澤豪氏(一般社団法人日本障がい者サッカー連盟会長)をお招きして、近畿一円から広く参加者を募り開催されます。

第1部 デフアスリートの紹介、  
デフリンピッククイズ  
第2部 記念講演 北澤豪氏  
「障がい者スポーツの魅力」



主催：近畿ろうあ連盟 主管：公益社団法人大阪聴力障害者協会  
北澤豪氏、デフアスリートがやってくる！  
**デフリンピック フェスティバル in おおさか**  
2024年 **3月20日(水・祝)** 参加費無料  
13時30分～16時30分 受付 12時45分～  
大阪府立 会場 鶴見区民センター 大ホール  
《参加費》  
高校生以上 2,000円  
中学生以下 無  
《第1部》  
デフアスリートの紹介  
デフリンピッククイズ  
《第2部》  
記念講演  
「障がい者スポーツの魅力」  
北澤 豪氏



[大聴協ホームページ]  
「みんなのデフリンピック」  
大阪上映会のご案内



[大聴協ホームページ]  
大阪デフスポーツ・サポーター委員会の  
取り組み